

「地方応援隊」と連携し、志布志市等との意見交換を実施

市町村の課題解決の支援を目的として、当省と国土交通省の若手職員で構成された「地方応援隊」の志布志市での活動をバックアップし、円滑な連携体制の構築に貢献。

○ 施策分類

その他（その他）

○ きっかけ・背景、課題の把握

「地方応援隊」は、公募で条件不利地域を有する小規模市町村を対象に、農林水産省と国土交通省の若手職員が担当となり、当該自治体が抱える課題の解決を支援する取組。

令和7年度から志布志市が対象自治体として採択されたことから、地域活性化に向けた現状把握と連携体制の構築が必須。

○ 取組の内容

鹿屋駐在所では、地方課からの要請に基づき、志布志市の「地方応援隊」として任命された両省職員に同行。農業関係、港湾施設等の現地調査を行うとともに、市農業公社、茶生産加工事業者及び国土交通省志布志港湾事務所と地域課題（現場の声）について意見交換を実施。国際バルク戦略港湾である志布志港を中心とした輸出の拡大に向けた現状把握など、地域活性化における課題把握を促進。

○ 効果・成果、今後の方向性

地域拠点が把握している管内の情報等を応援隊員へ提供することにより、共通の課題として取り組む。今後も「地方応援隊」と連携し、志布志市や地域の関係者と意見交換を実施するなどして、地域課題の解決に向け活動予定。



志布志市
(南九州地域)



抹茶の加工場（てん茶を粉砕）
生産・輸出の現状について意見
交換を実施

体制図

